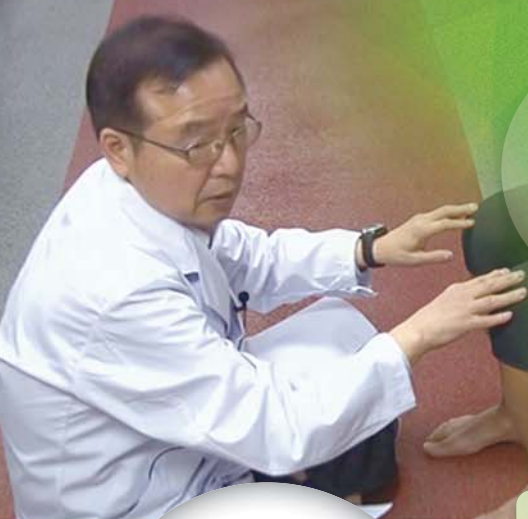


足の機能解剖と歩行分析

～下肢からみた動きと理学療法の展開～



【実技・解説】

入谷 誠

足と歩きの研究所／
理学療法士

足は、多くの関節から構成されており、その動きは複雑であるとともに、荷重位での動きはさまざまな力学的な影響を受けてさらに複雑になります。足から全身を捉えるためには、歩行時における足からの運動連鎖について考える必要があります。

このDVDでは、足の機能解剖、足部各関節での運動連鎖、歩行立脚相における各期での動き、歩行分析のポイント、そして入谷式足底板の考え方などについて実技を交えて解説します。

足は唯一地面に接する部位で、身体機能改善を主たる目的としている理学療法士にとって欠かせない重要な部位です。是非このDVDをご覧いただき、第一人者入谷氏が伝える理学療法の本質を学んでください。



商品番号 **ME202-S** 全4巻・各巻8,000円+税(送料別)

足から全身を捉える！歩行時の関節の動きと運動連鎖！

全身像を捉え、局所像を捉える！動作の本質をみる歩行分析！

ME202-1 94min

「足の機能解剖①」



- 足部の臨床的分類と機能
- 歩行時の正常な足圧中心の軌跡と歩行
- 足部の関節運動
- 足部・足関節・下腿の役割

<足の構造と機能I>

- 足関節(距腿関節)
 - 距腿関節の運動
 - 遠位脛腓関節との関係
 - 足関節の靭帯
 - 足根管部の解剖学的構造
 - 果部の構造的位置と運動連鎖

ME202-2 71min

「足の機能解剖②」



<足の構造と機能II>

- 距骨下関節
- 横足根関節
- 楔舟関節
- 足根中足関節および列
- 中足趾節関節
- 趾節間関節
- 足部アーチ

入谷式
足底板の
考え方を学ぶ!

ME202-3 103min

「下肢障害のメカニカルストレスと歩行分析」



- 歩行周期と足部の機能的な役割
- 歩行時の関節運動
- 歩行時の筋活動
- 歩行分析の基本
- メカニカルストレスと歩行
- 股関節疾患
- 膝関節疾患
- 下腿・足関節・足部疾患

ME202-4 103min

「徒手誘導と歩行分析」および「入谷式足底板の基礎」



<徒手誘導と歩行分析>

- はじめに
- 股関節を制御する徒手誘導
- 膝関節を制御する徒手誘導
- 足関節を制御する徒手誘導
- 歩行分析のまとめ

<入谷式足底板の基礎>

- 入谷式足底板の特徴
- 足底板作製のための直接的評価

◎その他の入谷先生・DVD商品取り揃えております。



商品詳細・ご注文は通販サイトから… www.japanlaim.co.jp/

サンプルムービー配信中

JLCジャパンライム株式会社

TEL.03(5840)9980 FAX.03(3818)6656
〒113-0033 東京都文京区本郷 5-25-14 本郷竹下ビル4F

ジャパンライム ME202

検索

【お申込み・お支払い方法】ご希望の商品番号を指定し、電話かハガキ、FAX、もしくはDVD通販サイトにてお申込みください。受注確認後3～6営業日後でお届けします。
◎送料は1回につき500円+税。◎到着日指定で「代金引換(手数料無料)」の宅配便でお送りします。◎カード(VISA、MASTER、AMEX、他)もご利用できます(分割可)。

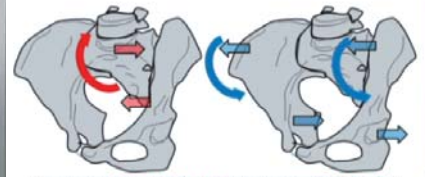
商品番号 **ME169-S**

全1巻・49分 8,000円+税(送料別)

実技・解説

入谷 誠足と歩きの研究所/
理学療法士

仙骨後傾・腸骨前傾

仙骨の後傾は上下のカウンター作用、腸骨の前傾も上下のカウンター作用が働いて起こる運動である。また仙骨と腸骨は逆方向の動きを作るために、**対側部のカウンター作用**が働いて起こる運動でもある。
(All rights reserved by Makoto Iriya)

入谷式カウンター理論の臨床応用

～カウンター理論の概要と徒手誘導の実際～

入谷式カウンター理論は、剪断力から展開した考え方で、一つの分節に、ある方向への力が加われば、隣接する分節には必ず反対方向への力が加わるといふものです。

最新のカウンター理論!ごく軽度の誘導刺激で動きに変化をもたらす!
カウンター理論に基づく入谷式徒手誘導!臨床家 入谷誠の視点を知る!**■カウンター理論の概要**

- ◎立脚相での剪断力
- ◎剪断力から展開したカウンター理論
- ◎荷重位での関節運動と支点
- ◎感覚入力による支点の形成
- ◎歩行周期における支点の変化

■入谷式カウンター理論に基づく徒手誘導

- ◎カウンター理論と徒手誘導
- ◎徒手誘導の臨床的活用
- ◎入谷式徒手誘導の種類

■立脚相前半と後半の下肢各分節の動き**■徒手誘導からの展開**

- ◎入谷式足底板への応用
- ◎Expanding exercise (筋収縮訓練)

■骨盤・仙腸関節の徒手誘導

- ◎下半身と上半身への連鎖
- ◎骨盤・仙腸関節の矢状面運動
- ◎骨盤・仙腸関節の矢状面徒手誘導
- ◎徒手誘導と歩行分析
- ◎歩行分析で判断しづらい場合(椅子座位での体前後屈)
- ◎その他の骨盤肢位を決定する方法

DVD購入特典講義内容をテキスト化した
講義ノートを
PDFデータ(14ページ)で付属!
DVDと一緒にご活用ください!**最新のカウンター理論!**商品番号 **ME107-S**

全1巻・74分 8,000円+税(送料別)

実技・解説

入谷 誠足と歩きの研究所/
理学療法士足底板療法の決定版!
第一人者のワザを見る、聞く、学ぶ!

入谷式足底板の基礎

～「荷重タイプと足部誘導」から「足底板作成の実際」～

**入谷式
足底板の
特徴**

- ①テーピングやパッドを用いた評価から、足部関節肢位および高さを決定し、作製すること。
- ②歩行動作を中心に、さまざまな動作の中で評価・微調整を行うこと。
- ③身体全体の動きをコントロールするために、左右両側へ作製することを基本とすること。
- ④個人個人の荷重タイプを分類し、そのタイプに応じた足部誘導をすることを基本とする。

■入谷式足底板の概要

- ◎足底板(インソール)とは
- ◎入谷式足底板の特徴
- ◎入谷式足底板の作製過程

■荷重タイプから足部誘導の示唆

- 荷重タイプの示唆(立ち上がり動作)
- 荷重タイプと足部誘導
 - ◎ST関節の誘導
 - ◎第1列の誘導
 - ◎第5列の誘導
 - ◎内側楔状骨矯正誘導
 - ◎果部の誘導
 - ◎第2列～第4列の誘導

■足底板作製のための直接的評価(基礎)**■足底板作製の実際(基礎)**

- マーキングと書き込み
 - ◎足へのマーキング
 - ◎アーチパッドへの書き込み
 - ◎中敷きベースへの書き込み
- 研磨の実際
 - ◎アーチパッド部分の構成
 - ◎果部誘導と足底板処方
 - ◎ST関節の誘導と足底板処方
 - ◎アーチパッドの研磨(形状を整える前の研磨)

- ◎研磨の手順(全体を整える研磨)
- ◎ST関節回外・回内誘導
- ◎第1列の誘導と足底板処方
- ◎内側楔状骨矯正誘導と第1列の処方
- ◎第5列の誘導と足底板処方
- ◎中足骨レベル横アーチの誘導と第1列の処方
- ◎アーチパッドを中敷き裏へ貼付
- ◎アーチパッド部分の微調整

■まとめ